

～～橋本小学校、動き始めました。～～

令和7年度がスタートして約2か月、学校運営はようやく軌道に乗ってきました。子どもたちは新しい学年にも慣れ、日々様々な経験を積みながら、元気に学校生活を送っています。水泳指導が始まるまではじっくり学習に取り組める時期です。各学年とも総合的な学習の時間や生活科の時間を利用し、地域に出かけたり、地域の方と活動する時間や自然や環境に目を向けたりする取組も大事にしながら学習を進めています。そんな子どもたちに機会あるたびに伝えていきたいと思っていることを紹介します。

★「継続は力なり」「毎日少しずつの努力を積み重ねてほしい。」どんなことでもいいので毎日続けられることを見つけ、それを実行し、粘り強くやりぬいてほしい。それが皆さんの大きな力となっていくはず。

★「切磋琢磨」「仲間と励まし合ったり競い合ったりしながらお互いを磨き合い、力をつけ、できなかったことができるようになってほしい。」一人ではできないことも仲間と一緒に高め合える、自分の力をもっと伸ばせるんだと。

★「は し も と あ い」皆さんにとっては守らなければならない「合言葉」ですが、大人になるとこの合言葉の内容は「当たり前のこと」「常識」です。だから「はしもとあい」の内容を忘れず常に頭の中で意識しながら生活してほしいと。

この三つのことを子どもに伝え続け、子どもの成長を後押ししていきたいと思っています。

★★★★★★縦割り班活動★★★★★★

月に1回を目安として縦割り班活動に取り組みます。各学年・クラスを12に分けて班編成をしています。担任や同級生とのかかわりだけでなく、異年齢での活動は普段では見られない子どもの力が発揮できる魅力があり、子どものコミュニケーション力の向上や、教育目標にもある「心やさしく」の部分にもつながります。低学年の子にやさしく声をかけてくれる子、お世話を上手にしてくれる子、集団での行動が苦手でも声をかけてもらうことでずっと活動に参加できる子・・・など素敵な姿をたくさん発見できます。5月は顔合わせの会と新体力テストで活動します。今後も計画的に活動していく予定です。

★★★★★★校外活動★★★★★★

5月19日（月）全校で大阪・関西万博へ行ってきました。雨や暑さなど様々な心配がありましたが、当日は天候にも恵まれみんな元気に活動することができました。大屋根リングから景色は素晴らしかったし、壮大な「世界観」を味わうことができました。たくさん歩いて疲れたらうけど、いい経験であったと思います。



★第1回学校運営協議会★

5月14日（水）に第1回学校運営協議会を開催しました。協議会は、保護司様（1名）、学識経験者様（1名）、民生委員代表様（1名）、共育コミュニティ本部コーディネーター様（1名）、橋本地区公民館長様（1名）、保護者代表様（1名）、図書ボランティア様（1名）、PTA会長様（1名）の8名の委員で構成されています。

学校運営協議会（コミュニティスクール）は、教育再生とふるさと創生を目指して、地域や保護者の方々に学校に関わっていただくと共に、学校も地域の活性化に寄与するための仕組みです。

第1回会議では、（市）教育委員会学校教育課の弓場主任指導主事様をお招きし、橋本市が目指すコミュニティスクールのあり方を説明をしていただきました。また本年度の橋本小学校の学校経営方針（前号にて紹介）を説明し、委員の皆様にご承認いただきました。今年度の具体的な取組として、全学年での音楽専科・理科専科・家庭科専科・5Aの図工専科、4年生算数の少人数指導を実施していること、児童数の多い低学年に対し教員複数名が授業に入る工夫をしていること、働き方改革の面から、水曜日に加え月曜日も5限授業としたこと、そして4・5月の子どもの様子等を紹介しました。学校・家庭そして地域がそれぞれ協力し合い様々な取組を実施していくことで、それぞれがいきいきとたくしく輝ける学校運営を実施していきたいと考えていることを説明し、協力をお願いをしました。今後も委員の皆様から率直なご意見をいただき、それを学校運営に生かしていければと考えています。



《橋小農園・橋小花壇》

南庭の農園では、各学年の栽培学習が始まっています。アサガオ、ミニトマト、ひまわり、ホウセンカ、へちま、ジャガイモ、キュウリ、なすびなどを各学年で育てています。そして今年度



も学校が大通りに面しているという立地条件を利用して、学校の栽培活動で咲かせた花を、通りを通行する方々に見てもらえればと計画しています。農園や花壇の手入れは、校務員さんを中心にお手伝いをしてくれています。

また学校には、子どもに直接かわることは少ないですが、教員業務支援員、事務職員など、見えないところで子どもを支えてくれている職員がいます。学校はチームで成り立っています。

◆◆◆◆◆中間食（補食）の実施◆◆◆◆◆

ロング休憩に牛乳による中間食（補食）を実施することで給食の時間まで空腹感が少なく頑張れる児童が増えた、給食を食べる量が増えたなどの効果が出ていることから、今年度も全学年で実施しています。水分補給と栄養補給が主な目的です。（牛乳を飲めない子もその時間に水分補給をしています。）

